

安倍内閣の暴走を止めよう！

集団的自衛権閣議決定から1年

黙っていたら
命も奪われる

戦争法制を許さない！

普天間基地撤去！

辺野古新基地建設は中止！

7月29日(水)

19:00～デモ出発

18:30～集会

久屋広場南
ひかりの広場

集団的自衛権・閣議決定から1年
民意を無視した安倍内閣の暴走を止める
ため、大きな声を挙げよう！
ぜひ、7・2・9集会にお集まりください！

主催：安倍内閣の暴走を止めよう共同行動実行委員会

連絡先：名古屋共同法律事務所

名古屋市中区大須4-13-46 ウイストリアビル5階

電話 052(262)7061

安倍内閣の暴走を止めよう！

集団的自衛権・戦争法制を許さない！普天間基地撤去！辺野古新基地建設は中止！

現在、安保関連法制という名の戦争法制が国会に上程され、いよいよ違憲の立法が審議されています。これまでの審議の過程でも戦争法制により、自衛隊が米軍に追随して全地球的規模で戦闘行為に参加するという実態が明らかにされています。憲法9条を閣議決定で解釈改憲し、それを法律化しようという企みは、憲法擁護義務を負う内閣総理大臣以下の国務大臣、官僚らが憲法違反を合法化しようという国会をつかったクーデターです。

全国各地では既に様々な工夫がされ、多くの取り組みがなされていますが、戦争法制は制定されることにより、自衛隊が海外で戦争する国になることを意味します。その結果、我が国は国家として人を殺し、殺される国となります。安倍首相は、自衛隊員のリスクが高まるという懸念に対して、「木を見て森をみない」と批判しました。専守防衛により我が国を守ることには命を懸けることを誓った自衛隊員は、海外で他国のために生命を懸けることを誓ってなどいません。その自衛隊員の生命を木として切って捨てる姿勢は、我が国の国民の生命など目的のために軽視する姿勢と共通します。今を生きる私たちの、そして将来の国民の命と自由が脅かされているのです。

平和主義は、日本国憲法の柱です。言葉を如何に飾ろうと憲法上の制約を外し、自衛隊を海外に派兵して武力行使をすることに狙いがあることは明白です。また、「民意無視」の安倍内閣の本質は、沖縄における稻嶺名護市長、翁長県知事の誕生や総選挙の結果に明確に示された「普天間基地撤去・辺野古新基地建設反対」の沖縄県民の総意を暴力によって踏みにじり、辺野古新基地建設を強行しようとしている姿勢に如実に示されています。安倍内閣の進めている憲法破壊、国民の生命・暮らしを危うくする政策に反対する声は全国に満ちあふれています。国会の山場となるこの夏、あいちでも戦争法案廃止の声を大きく挙げましょう。

日 時：2015年7月29日（水）

18時30分 集会開始、19時00分 デモ行進出発

場 所：久屋大通り公園 ひかりの広場

地下鉄矢場町2番出口～久屋広場の南側のスロープのある公園です

呼びかけ人（五十音順）

浅野文秀、安藤満寿江、飯島滋明、池住義憲、岩月浩二、内河恵一、梅村忠直、太田義郎、大脇雅子、加藤けい子、加藤雅章、河田昌東、木村朋樹、具志堅邦子、久野綾子、久野秀明、榑松佐一、斎木龍士、高橋信、竹内宏一、塚田聰子、中谷雄二、長峯信彦、西井和裕、野間美喜子、平山良平、福井悦子、福田秀俊、藤井克彦、藤原葉月、水野磯子、本秀紀、矢崎暁子、山本みはぎ

※安倍内閣の暴走を止めよう共同行動実行委員会では「賛同人」を引き続き募集しています。賛同していただける方は tomeyou.abe@gmail.com にメールしてください。

■ 18:30 開会
各分野からのアピール
集会宣言

■ 19:00 デモ出発
ひかりの広場～久屋大通り～栄～
大津通～矢場町～流れ解散

